

三原市公共施設類型別実施計画（案）

【保健・福祉施設編】

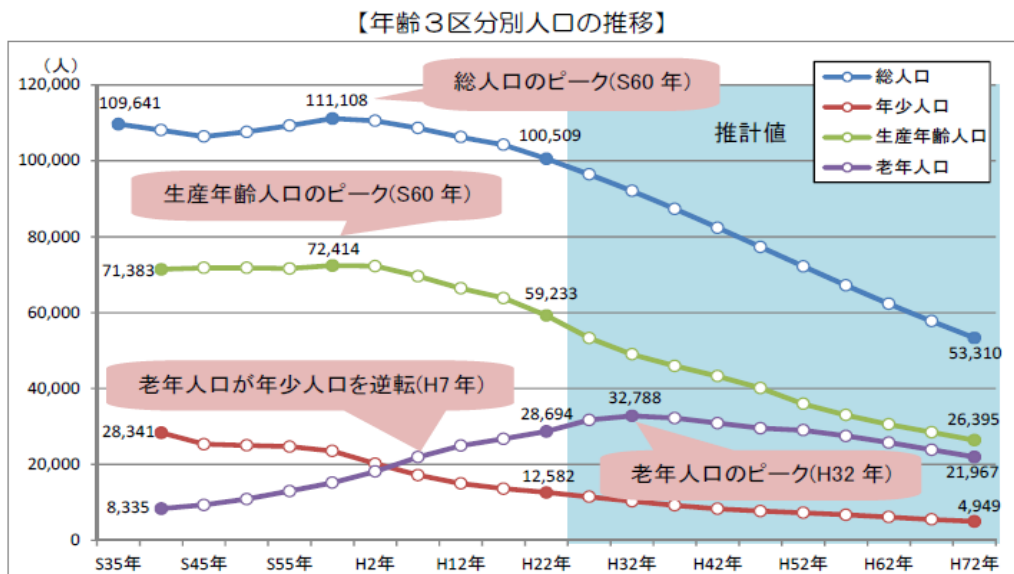
1 施設配置



中分類	No.	施設名
高齢福祉施設	1	久井老人福祉センター
	2	久井高齢者創作館
	3	大和創作センター
	4	デイサービスセンター わたせ
	5	デイサービスセンター さぎうら
障害福祉施設	6	久井心身障害者就労施設
	7	大和心身障害者集会所
	8	障害児通所支援施設
児童福祉施設	9	さつき荘
保健施設	10	総合保健福祉センター
	11	本郷保健福祉センター

中分類	No.	施設名
保健施設	12	久井保健福祉センター
	13	大和保健福祉センター
	14	市民福祉会館
その他社会 保険施設	15	本郷福祉センター
	16	日雇労働者厚生会館
	17	大和勤労福祉センター
	18	患者輸送車バス待合所
	19	旧くい市民病院車庫
	20	公立くい診療所医師住宅
	21	大和診療所医師住宅

2 人口推計【三原市人口ビジョン（平成 27 年 10 月策定）より抜粋】



出典：(S35年～H22年)「国勢調査（各年10月1日）」総務省
 (H27年～H72年) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（H25年3月推計）」に基づく推計

3 施設データ（平成 26 年度の実績を記載し、収入・支出は臨時的なものを含む。経過年数は平成 28 年時点）

(1) 高齢福祉施設

施設名	地域	建築年(年)	経過年数(年)	延床面積(m ²)	運営	収入(千円)	支出(千円)	収支(千円)	利用者数(人)	利用者当収支(円/人)
久井老人福祉センター	久井	1978	38	605	直営	67	1,226	△1,159	197	△5,883
久井高齢者創作館	久井	1987	29	73	直営	0	116	△116	139	△835
大和創作センター	大和	1987	29	257	直営	0	173	△173	635	△272
デイサービスわたせ	三原	1982	34	210	指定管理	0	0	0	3,604	0
デイサービスさぎうら	三原	2000	16	264	指定管理	0	800	△800	2,734	△293

(2) 障害福祉施設

施設名	地域	建築年(年)	経過年数(年)	延床面積(m ²)	運営	収入(千円)	支出(千円)	収支(千円)	利用者数(人)	利用者当収支(円/人)
久井心身障害者就労施設	久井	1992	24	257	他法人運営	2	128	△126	2,440	△52
大和心身障害者集会所	大和	1992	24	41	直営	0	0	0	60	0
障害児通所支援施設	三原	1985	31	104	指定管理	0	0	0	1,178	0

(3) 児童福祉施設

施設名	地域	建築年(年)	経過年数(年)	延床面積(m ²)	運営	収入(千円)	支出(千円)	収支(千円)	管理戸数(戸)	入居戸数(戸)
さつき荘	三原	1978	38	736	直営	17,510	19,639	△2,129	15	13

※平成 27 年 7 月に機能を廃止

(4) 保健施設

施設名	地域	建築年(年)	経過年数(年)	延床面積(m ²)	運営	収入(千円)	支出(千円)	収支(千円)	利用者数(人)	利用者当収支(円/人)
総合保健福祉センター	三原	1981	35	5,312	直営	3,278	198,919	△195,641	185,971	△1,052
本郷保健福祉センター	本郷	1987	29	750	直営	9	20,892	△20,883	12,643	△1,652
久井保健福祉センター	久井	1995	21	1,963	直営	5,588	21,512	△15,924	14,882	△1,070
大和保健福祉センター	大和	1992	24	2,199	直営	4,205	17,027	△12,822	7,854	△1,633

(5) その他社会保険施設

施設名	地域	建築年(年)	経過年数(年)	延床面積(m ²)	運営	収入(千円)	支出(千円)	収支(千円)	利用者数(人)	利用者当収支(円/人)
市民福祉会館	三原	1971	45	3,468	直営(一部委託)	6,772	19,374	△12,602	142,685	△88
本郷福祉センター	本郷	1974	42	2,647	直営	1,147	6,667	△5,520	4,696	△1,175
日雇労働者厚生会館	三原	1978	38	59		0	0	0	-	-
大和勤労福祉センター	大和	1984	32	748	直営(一部委託)	146	2,705	△2,559	3,207	△798
患者輸送車バス待合所	久井	1966	50	14	-	0	0	0	-	-
旧くい市民病院車庫	久井	1966	50	83	-	0	0	0	-	-
公立くい診療所医師住宅	久井	1976	40	174	直営	96	67	29	1	29,000
大和診療所医師住宅	大和	1992	24	111	直営	0	85	△85	0	-

※患者輸送車バス待合所は平成 28 年度内に撤去

4 現状・課題

(1) 高齢福祉施設

○デイサービスセンター

- ・増加する在宅の要援護高齢者に対し、通所サービスを提供し、在宅生活の助長、社会的孤立感の解消、身体機能の維持向上等を図るとともに、家族の身体的・精神的な負担の軽減を図るため設置しており、両施設ともに民間介護事業者による指定管理で運営している。
- ・デイサービスセンターわたせについては、黒字経営ではあるが、周辺及び忠海地区に同種の通所介護保険事業所がある。また、特殊浴槽や冷暖房設備は耐用年数を超えている状態にある。
- ・デイサービスセンターさぎうらについては、島で唯一の介護保険事業所であるが、利用者数の減及び介護度の低い人の利用割合が高いことから、採算がとれていない状態であり、赤字が累積している。また特殊浴槽などの備品については、耐用年数を超えている状態にある。なお、長年、指定管理者として当該施設でサービスを提供してきた法人が撤退することとなり、新たな管理者を指定し、継続する。

- ・高齢者に対するデイサービス事業は必要な事業であるが、ほかのサービス提供方法（民間事業者の参入など）があれば廃止を検討する必要がある。

○その他

- ・久井老人福祉センターは、老人福祉の増進を図るため、老人福祉法に基づき設置している。利用実態としては貸館となっており、本来の高齢者福祉を目的としての利用者は少ない。
- ・久井高齢者創作館及び大和創作センターは、高齢者の生きがい対策事業に供する場として設置している。両施設ともに陶芸を行っているが、大和創作センターでは、木工芸品等の生産も行っている。両施設ともに利用者が特定の者となっている。
- ・利用者が少ないため又は利用者が限定されているため、市として提供すべき機能かを整理するとともに、必要な場合は、譲渡、廃止又は移転を検討する必要がある。

(2) 障害福祉施設

- ・久井心身障害者就労施設は、心身障害者の完全参加と平等の達成をめざし、自立と福祉の増進を図るために設置している。現在、社会福祉法人に施設全体の利用を許可し、就労継続支援B型事業所を運営している。
- ・大和心身障害者集会所は、心身障害者の完全参加と平等の達成をめざし、自立と福祉の増進を図るために設置している。平成 27 年度までは大和地域の障害者支援団体が利用していたが、団体が活動を終了したため、現在は利用者・利用団体ともいない状態にあり、今後も利用の予定はない。
- ・障害児通所支援施設は、心身障害児の福祉の増進及び自立の促進を図るために設置されたが、民間事業者の参入があり、サービス供給体制は確保されたことから、平成 28 年度末の指定管理者制度による指定期間の終了に伴い、平成 29 年 3 月に施設を廃止した。

(3) 児童福祉施設

- ・さつき荘は、母子家庭の生活の支援、相談、その他の援助を行うことを目的に設置されたが、民間事業者の参入があり、サービス供給体制は確保されたことから、平成 27 年 7 月に閉鎖している。入居者のある市営住宅と一体的な建物であるため、母子生活支援施設内へ侵入できないように閉鎖している。

(4) 保健施設

- ・保健福祉センターは、福祉・保健事業の総合的な推進及び高齢者、障害者その他市民の福祉の増進を図るために設置している。
- ・利用実態としては主に保健事業で利用しているが、貸館利用もある。部屋によって稼働状況は異なるが、おおむね 40%未満の稼働率である。多くの団体に利用されているが、主な利用は、市等が実施する保健事業による公用や福祉団体などによる利用が多い。また、三原、久井、大和の施設には三原市社会福祉協議会が入居している。
- ・健診・講座等の保健事業を実施するには内容や対象者、人数などに応じて必要な設備や広さなどを備えた広場の確保が必要である。

(5) その他社会保険施設

- ・市民福祉会館は、市の福祉施設として設置している。
- ・利用実態としては貸室となっており、部屋によって稼働状況は異なるが、おおむね 30～40%程度の稼働率となっている。また、多くの団体に利用されているが、公用や福祉団

体などによる利用が比較的多く、利用団体が固定化されている傾向にある。一定の利用頻度はあるものの老朽化が激しく、貸室機能を周辺施設に集約することによりコスト面での効率的な利用を図ることを検討する必要がある。

- ・本郷福祉センターは、市における福祉活動の拠点として、市民のニーズに応じた各種相談、創作的活動及び福祉情報の提供等を総合的に行うとともに、住民の参加を得ながら、市民の福祉の増進及び福祉人権意識の高揚を図るために設置している。利用実態としては貸館となっているが、おおむね10%未満の稼働率となっている。また、耐用年数を超過しており、老朽化が進行している。
- ・日雇労働者厚生会館は、日雇労働者の福利厚生施設として設置され、日雇労働者厚生会に使用を許可し、その事務及び美容・理髪業務に使用されていた。現在も、特定の団体の目的のために限定的な利用がされている状況にある。
- ・大和勤労福祉センターは、市民及び勤労者の福祉の増進を図るために設置しているが、利用実態は、貸館として地域住民の集会所・公民館の機能を担うものであり、おおむね10%未満の稼働率となっている。また、合併時の調整方針において「今後も雇用労働振興の用途に供することではないので、新市に引き継いだ後は、施設利用の実態を考慮して、所管を見直す。」としていたがそのままの状態となっている。
- ・久井診療所関係3施設（患者輸送車バス待合所、旧くい市民病院車庫、公立くい診療所医師住宅）は、老朽化が進行し、利用も少ない。
- ・大和診療所医師住宅は、現在、活用されていない状態であるが、北部地域の医療を担う派遣医師の確保が継続して必要であり、住宅を確保する必要がある。

5 実施方針

- ・保健・福祉サービスを提供する場所として保健・福祉施設は整備されたが、専用スペースを必要としないサービスや民間により提供できるサービスもあるため、施設の複合利用の可能性や民間のサービス提供を検討しながら、再配置を進める。
- ・利用圏域については、市域施設又は地域施設として位置づけるが、民間事業者によるサービス提供の状況を勘案した配置とする。

(1) 高齢福祉施設

- ・老年人口の増加に伴って高齢者への福祉サービスの必要性は増えていくが、民間で同種の事業を行っているサービスは、利用状況や施設の状態を見ながら、将来的には廃止・譲渡する。
- ・利用の少ない施設については近隣の施設を活用し、又は民間事業者へ譲渡することを検討する。

(2) 障害福祉施設

- ・民間で実施可能なサービスであるため、民間事業者による運営を主体とし、施設については譲渡を進める。
- ・利用がない施設については廃止する。

(3) 児童福祉施設

- ・母子家庭の支援施設については、民間事業者によるサービス提供が確保されており、当面、公共施設としては確保しない。

(4) 保健施設

- ・総合保健福祉センターを保健福祉拠点と位置づけるとともに、貸館機能については有効に活用し、駅周辺の貸館機能を集約する。今後、具体的な保健福祉拠点及び貸館機能については、ペアシティ三原西館のあり方と併せて検討する。
- ・3センターの機能については引き続き継続することとし、施設のあり方について検討する。

(5) その他社会保険施設

- ・それぞれの施設が、現在も当初の設置目的を果たしているか、現在もその目的は必要か、行政としてサービスすべき機能か、施設は必要かなどの視点で施設の方向性を判断する。

6 個別施設の方向性

(1) 高齢福祉施設

施設名	方向性		説明
	機能	建物	
久井老人福祉センター	廃止	譲渡又は廃止	老朽化及び施設の稼働率が低いため機能を廃止し、建物はシルバー人材センターに譲渡又は廃止する
久井高齢者創作館	廃止	廃止	老朽化及び利用が少ないため、機能・建物を廃止する
大和創作センター	当面継続	当面継続	当面は機能・建物を継続し、大規模改修が必要な時期や周辺公共施設の再配置を整理する中で方向性を検討する
デイサービスセンターさぎうら	当面継続	当面継続	当面は機能・建物を継続し、大規模改修の必要な時期や民間事業者の参入状況により廃止を検討する
デイサービスセンターわたせ	当面継続	当面継続	当面は機能・建物を継続し、大規模改修の必要な時期や民間事業者の参入状況により廃止する

(2) 障害福祉施設

施設名	方向性		説明
	機能	建物	
久井心身障害者就労施設	廃止	譲渡	使用者である社会福祉法人への建物の譲渡を検討する
大和心身障害者集会所	廃止	廃止	利用されていないため、機能・建物を廃止する
障害児通所支援施設	廃止済	廃止	平成29年3月に機能廃止済

(3) 児童福祉施設

施設名	方向性		説明
	機能	建物	
さつき荘	廃止済	廃止	平成27年7月に機能廃止済

(4) 保健施設

施設名	方向性		説明
	機能	建物	
総合保健福祉センター	継続	継続	保健福祉課事務所を新庁舎へ移設し、保健福祉機能は継続する。移転後の活用については、ペアシティ三原西館全体のあり方及び駅周辺で市が所有する貸館機能の方向性を検討する中で調整する
本郷保健福祉センター	継続	検討	機能を継続するが、実施場所については周辺施設との複合化を検討する
久井保健福祉センター	継続	検討	機能を継続するが、実施場所については周辺施設との複合化を検討する
大和保健福祉センター	継続	検討	機能を継続するが、実施場所については周辺施設との複合化を検討する

(5) その他社会保険施設

施設名	方向性		説明
	機能	建物	
市民福祉会館	移転集約	廃止	老朽化及び福祉目的での利用が少ないため建物を廃止し、貸館機能については周辺公共施設との機能集約を行う
本郷福祉センター	廃止	廃止	老朽化及び利用が少ないため、機能・建物を廃止する。建物の廃止時期については、周辺公共施設の再配置を整理する中で決定する
日雇労働者厚生会館	廃止	譲渡又は廃止	特定の団体のみ利用施設のため、建物を施設使用者へ譲渡し、又は廃止する
大和勤労福祉センター	廃止	検討	勤労者の福祉増進機能は廃止し、建物については周辺公共施設の再配置を整理する中で廃止を含め方向性を検討する
患者輸送車バス待合所	廃止済	廃止済	平成 29 年 2 月に機能・建物廃止済
旧くい市民病院車庫	貸付継続	貸付継続	病院再編に関する協定書に基づき、貸付を継続する
公立くい診療所医師住宅	当面継続	当面継続	当面は機能・建物を継続し、大規模改修の必要な時期又は未入居となった時点で建物を廃止し、医師確保のために必要な住宅の確保策を講じる
大和診療所医師住宅	継続	廃止	医師確保のために必要な住宅の確保策を講じ、建物を廃止する

7 年次計画

(1) 高齢福祉施設

施設名	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
久井老人福祉センター	譲渡協議	譲渡又は廃止						
久井高齢者創作館	譲渡協議	廃止						
大和創作センター	当面継続（大規模改修が必要な時期や周辺公共施設の再配置を整理する中で方向性を検討）							
デイサービスセンター わたせ	当面継続（大規模改修が必要な時期や民間事業者の参入状況により廃止を検討）							
デイサービスセンター さぎうら	当面継続（大規模改修が必要な時期や民間事業者の参入状況により廃止）							

(2) 障害者福祉施設

施設名	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
久井心身障害者就労施設	譲渡協議	譲渡						
大和心身障害者集会所	継続	廃止						
障害児通所支援施設	廃止済							

(3) 児童福祉施設

施設名	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
さつき荘	廃止済							

(4) 保健施設

施設名	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
総合保健福祉センター	継続							
本郷保健福祉センター	周辺公共施設との複合化を検討							
久井保健福祉センター	周辺公共施設との複合化を検討							
大和保健福祉センター	周辺公共施設との複合化を検討							

(5) その他社会保険施設

施設名	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
市民福祉会館	機能集約検討		廃止（貸館機能は廃止）					
本郷福祉センター	継続（廃止時期は周辺公共施設の再配置を整理する中で決定）							
日雇労働者厚生会館	譲渡協議		譲渡又は廃止					
大和勤労福祉センター	継続	検討（周辺公共施設の再配置を整理する中で方向性を検討）						
患者輸送車バス待合所	廃止済							
旧くい市民病院車庫	貸付継続							
公立くい診療所医師住宅	当面継続							
大和診療所医師住宅	継続						廃止	